

1 子ども・子育て分野の課題、改革の方向性

子ども・子育てに関わる課題

児童人口の減少

児童人口の総人口に占める割合の逡減

共働き家庭・女性の社会進出の増

多様な教育・保育、子育て支援ニーズの増

障害・虐待等の支援が必要な子どもの増

区の財政負担の増

など



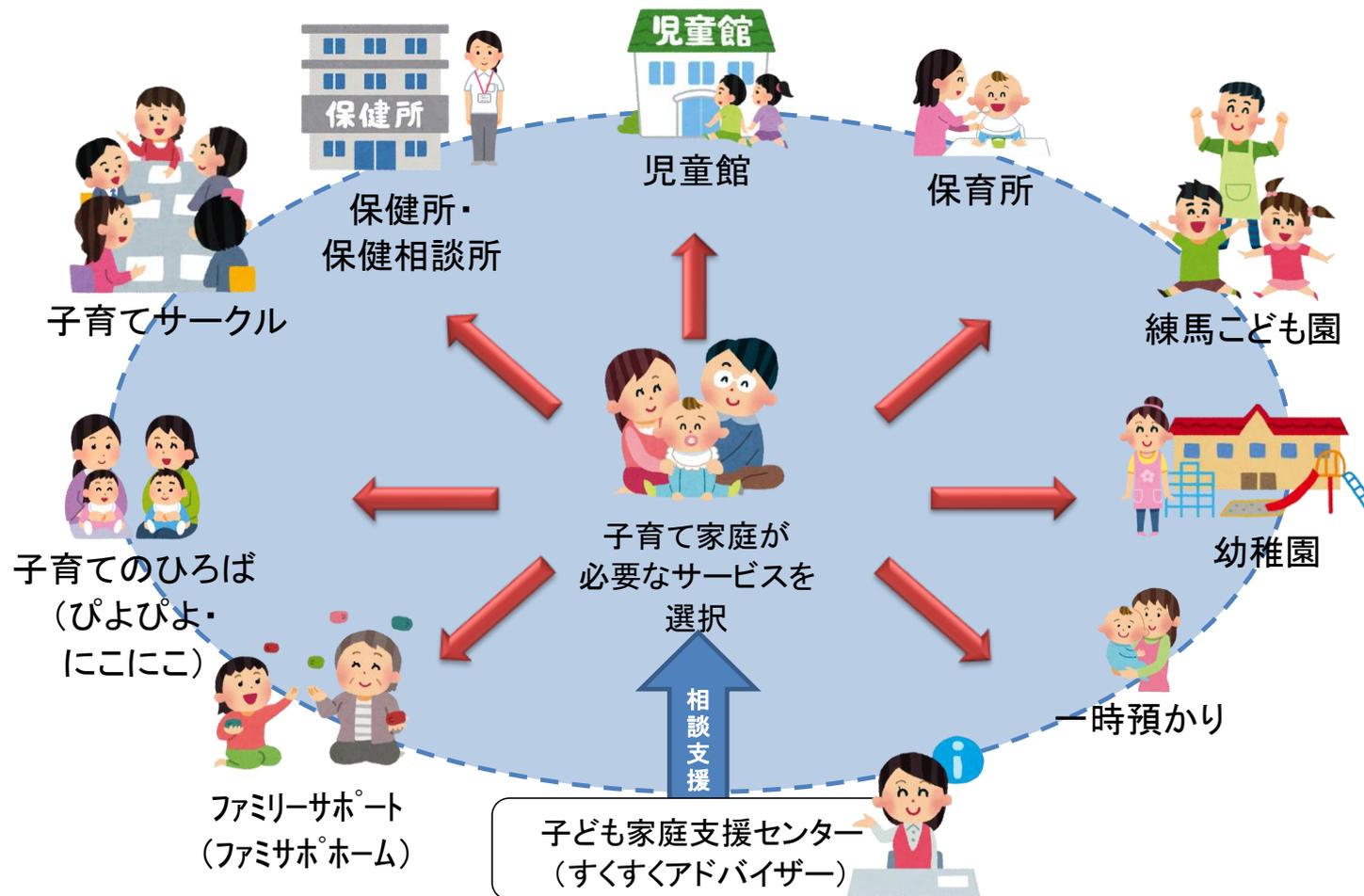
「みどりの風吹くまちビジョン」に基づき「子どもの成長と子育ての総合的な支援」を実現するため、子育て世帯が住み慣れた地域で安心して子どもを産み育てられる環境を整備  
～自宅での子育てを支援する体制づくり、保育所・幼稚園など最適な選択ができる環境整備、安全で充実した小学生の放課後等の居場所づくり



複雑化・多様化の進む子ども・子育てに関わる課題に適切に対応していくため、将来にわたって持続可能なサービス提供体制の構築が不可欠  
⇒安定的な歳入財源の確保、多様な事業手法の導入などによりサービス水準の維持・向上を図りつつ、より効率的な施策展開をめざす必要がある

## 2 区における将来的な乳幼児子育て環境(イメージ)

○ 子育て家庭が身近な地域で子育ての相談や、施設の利用等を切れ目なく受けられる体制を整備



※想定される施策例: 既存施設の有効活用策に対する助成等の拡大、施設管理を含めた事業の民営化の活用、民間の保育や学童サービス利用に対する助成、身近で気軽に使える子育て相談サービスの普及と拡大、アウトリーチ型の利用者支援事業の実施、NPO等の民間子育て支援団体の育成の強化、NPO等の主催する多様な事業との連携の強化、等